

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	はぐみクラブ		
○保護者評価実施期間	2024年12月1日 ~ 2024年12月12日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	54人	(回答者数) 41人
○従業者評価実施期間	2024年12月1日 ~ 2024年12月12日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	11人	(回答者数) 10人
○事業者向け自己評価表作成日	2024年12月26日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	事業所の強みは、子ども一人ひとりに合わせた多様なプログラムを提供し、柔軟に対応できる点です。子どもの状態やペースに寄り添い、最適な支援を行えるよう努めています。	複数の支援員が連携して子どもの様子を観察し、支援方法を随時相談・見直すことで、質の高いサポートを実現しています。 マンツーマンで対応することにより、子どものその時の状態に合わせた療育ができる環境を整えています。	子ども一人ひとりの興味や課題に合わせた、療育クイズをさらに充実させていきたいと思っています。
2	子ども及び保護者の方から非常に高い満足度の評価をいただいています。	お子様の心の声に耳を傾けることを第一に考え、本来持っている「力」を活かし、個々の「ベース」を大切にするという考えを、すべての従業員が意識して支援を行っています。	はぐみクラブとしての療育指針・方針、施設として大切にしている思いについて統一できるようブランドアイデンティティを作成し、全従業員へ伝えています。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事故対応、災害対応等の緊急時の対応マニュアルは整っており、訓練も行っているが、実際の緊急事態が起こった際によりスムーズに対応できるよう、全従業員に周知と訓練を行っていくことが必要だと考える。	マニュアルは情報量が多く、実際に対応する際に、スムーズではない可能性がある。	より手順を分かりやすくしたフローチャートの整備や、訓練が必要だと考える。